

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 23/Jan/2017/vol.429



極早生 新玉葱ホワイト種（静岡県産） Fresh onion(early spring crops)

白く透き通るような肌目が、まるで真珠のように美しく光る「極早生ホワイト種」は、1年で一番早く市場に登場する極早生品種の新玉葱です。太い切り口をご覧になるとお分かりになるように、まだ畑に植わっている時には青々とした葉が地上に茂っています。早生のもはこのような扁平の姿形と、少しでこぼことした表皮の状態が特徴です。まさに生まれただの瑞々しい玉葱、茎付きの状態から徐々にこのように茎の部分がカットされた姿となって、2月中旬の出荷最終日まで、白と緑のみずみずしいコントラストで春の息吹を伝えてくれます。白玉葱、新玉葱ホワイトなどなど、いろいろなネーミングで呼ばれていますが、毎年この時期を楽しみに極甘（糖分糖度は8度を超えフルーツトマトに近い甘さです）で芳醇な水分をたたえる玉ねぎをいただくことは、新しい春の訪れを再度確認させてくれているようです。静岡は遠州灘の空っ風と温暖な気候、日照時間の多いことで知られています。それは質の良い、美味しい玉葱には欠かせないエッセンスでもあります。そこで育まれる新玉ねぎは辛みがほとんどなく、甘みが引き立ってサクツとした歯ごたえと、優しい香りが特徴的でもあります。玉葱嫌いの人でもこれだけは食べられると聞いたうわさも聞くほど。12月下旬より2月中旬ぐらいまでの供給となります。